

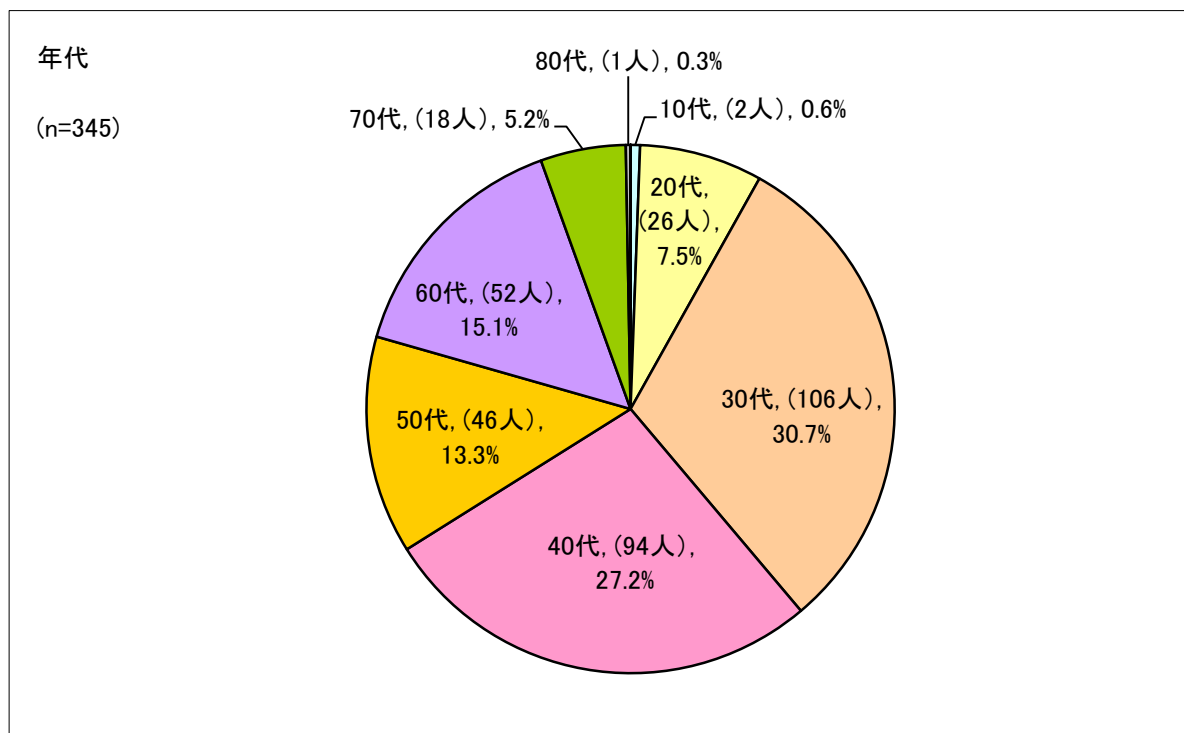
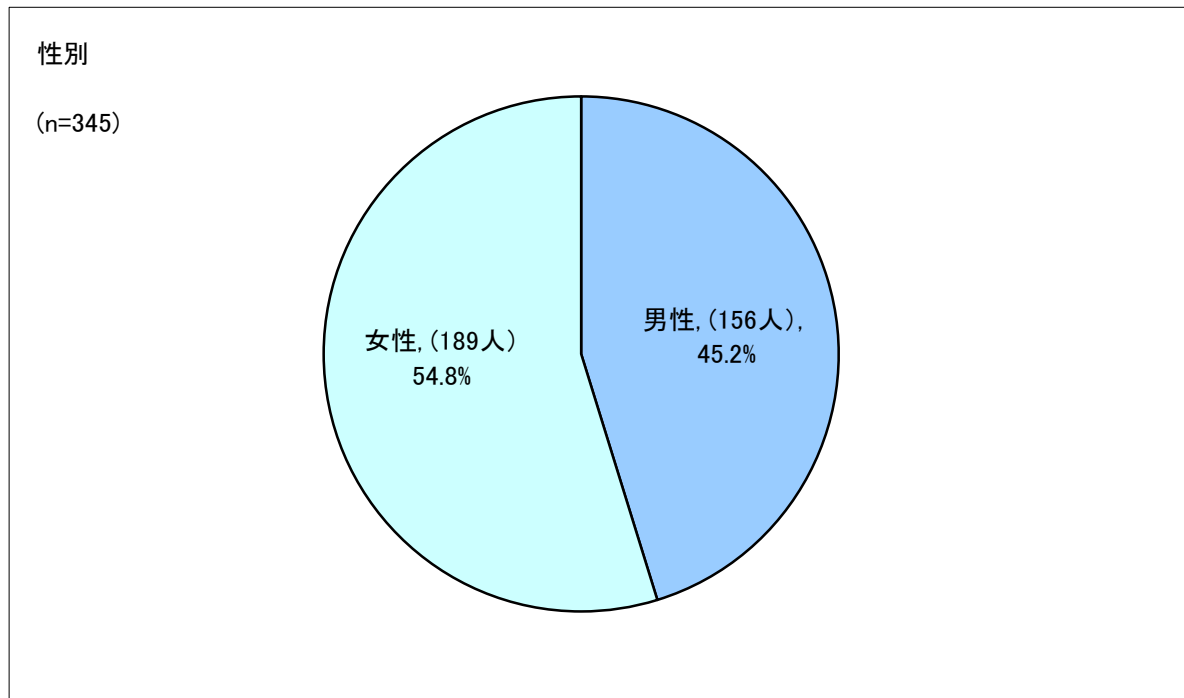
成田市インターネット市政モニター アンケート集計結果・分析（第29回）

第29回のテーマは「フッ化物を利用したむし歯予防に関するアンケート」でした。

登録者数：496人

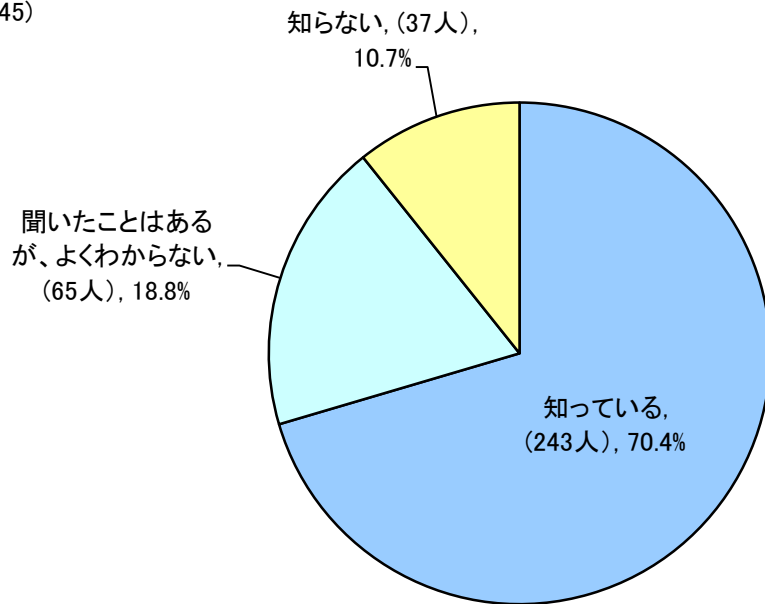
実施期間：平成28年6月3日(金)～6月13日(月)

回答者数（回答率）：345人（69.6%）



[Q1]フッ化物によるむし歯予防法を知っていますか(単一選択)

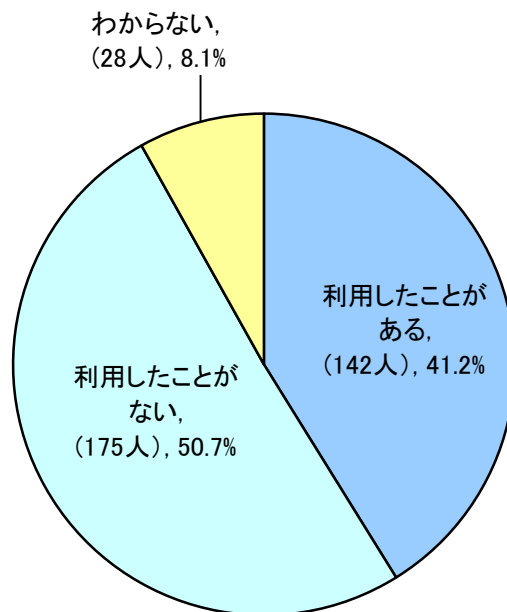
(n=345)



“知っている”と回答した人は7割おり、“フッ化物”が認知されていることがわかります。
“知らない”と回答した人は1割で、“フッ化物によるむし歯予防法”を耳にする機会が増加していることがわかります。

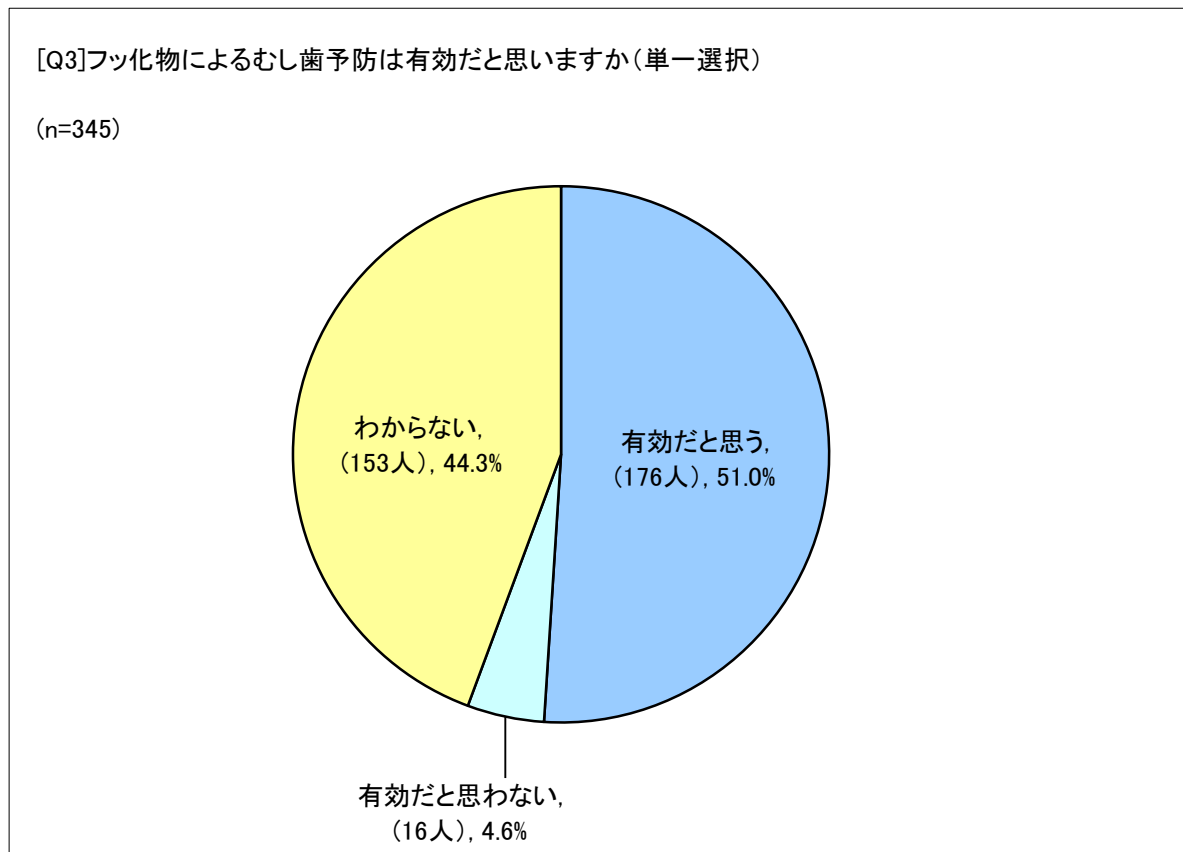
[Q2]フッ化物を利用したむし歯予防を利用したことがありますか(単一選択)

(n=345)



“利用したことがない”と回答した人が半数以上となり、実際にむし歯予防として取り入れている人が少ないことがわかりました。

『フッ化物によるむし歯予防法』の種類として、歯科医院で行う“フッ化物歯面塗布”、学校や家庭で行われる“フッ化物洗口”、家庭等で使用する“フッ化物配合歯磨剤”があげられます。各々の生活に合った、様々な利用方法を、周知していく必要があります。



有効性を認めている人とわからないと回答した人の割合は半数となりました。

フッ化物については、メディアやインターネット等で危険性が指摘されています。

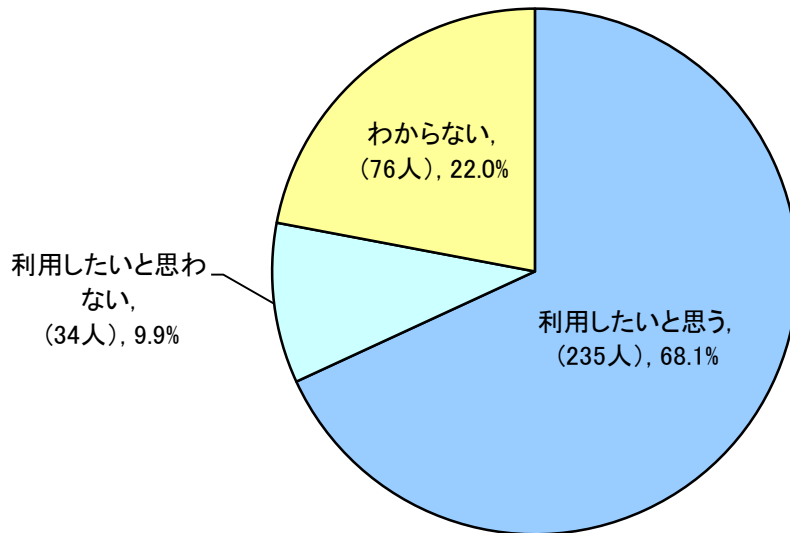
フッ化物は、適量ではむし歯予防に役立ちますが、一度に過剰に取り入れると急性中毒を起こします。

しかし、市販で売られている歯みがき剤や、歯科医師の管理のもと実施するフッ化物応用は、安全性が確保されています。

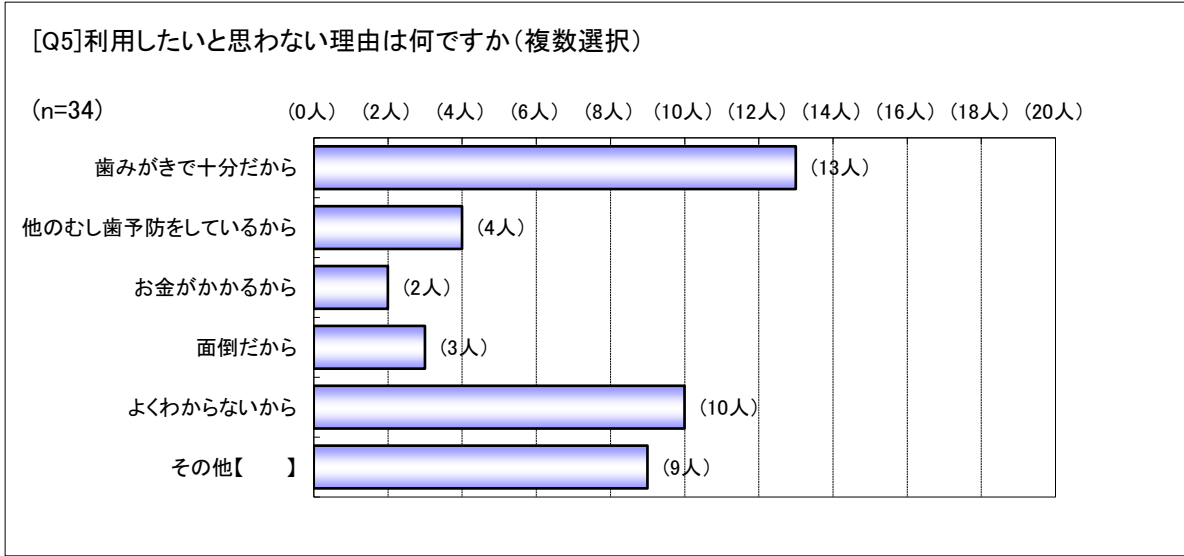
フッ化物の安全性、危険性に関して、市民の皆さまへ十分な周知を行い、利用について選択をしていただきたいと思います。

[Q4]フッ化物によるむし歯予防を利用したいと思いますか(単一選択)

(n=345)



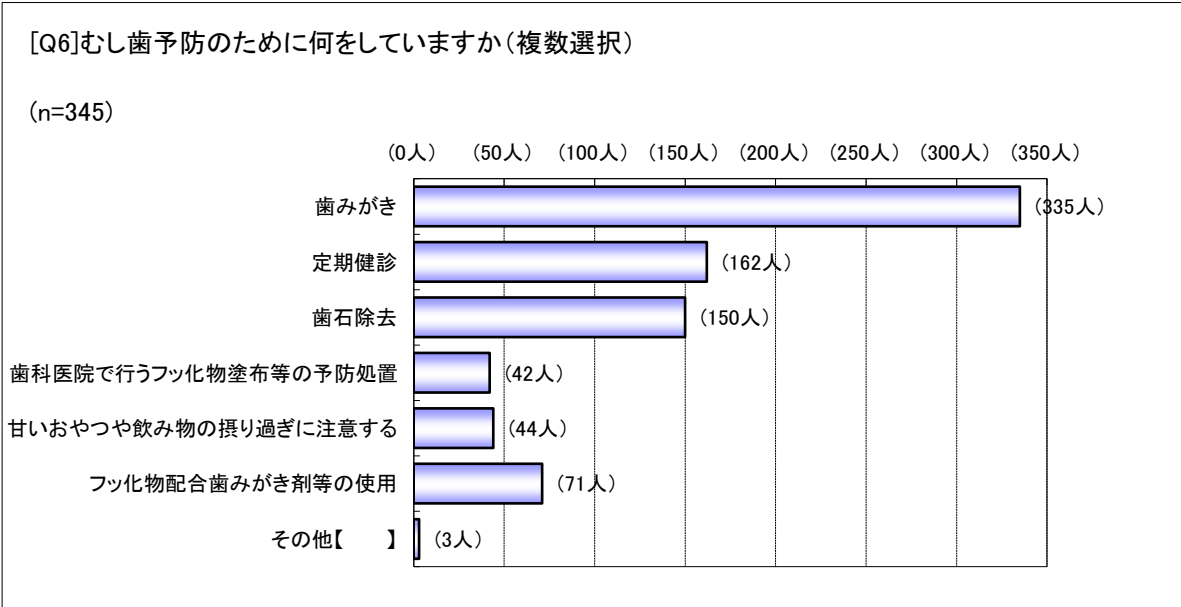
“利用したいと思う”人は、約7割おり、利用について前向きな回答が得られました。また、利用希望については、平成26年6月に実施をしました、『市政モニターアンケート』とほぼ回答割合に変化はありませんでした。問1、2、3と同様に、“わからない”と回答している人も多く、フッ化物の安全性と共に、有効性についての情報提供をし、様々なむし歯予防法を提案していきたいと考えます。



“利用したいと思わない”理由の上位は、“歯みがきで十分だから”、“よくわからないから”と、フッ化物によるむし歯予防法の効果が周知されていないことがわかります。

その他の意見

- ・高齢だから
- ・歯医者さんがあまり意味がないと言っていた
- ・フッ化物の口腔への使用に不安がある
- ・海外では、体に悪影響で、使わない傾向にあるため



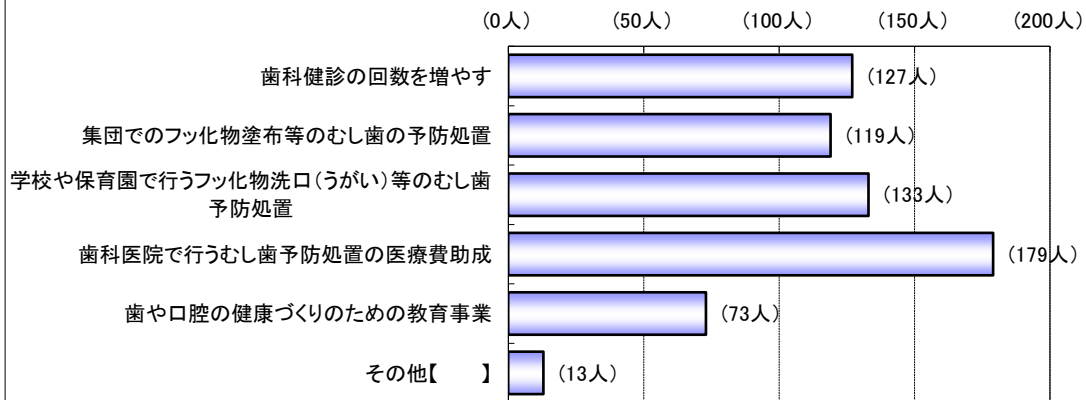
回答者の9割以上の方が、“歯みがき”と回答しました。また、“定期健診”、“歯石除去”が続き、定期的に歯科受診をし、管理をされていることがわかりました。

“歯科医院で行うフッ化物塗布等の予防処置”は、幼児や児童等の子どもに行うことが多く、モニターである成人の回答者本人の利用は少ないと考えられます。

むし歯予防は、歯みがきや歯科医院での管理とともに、生活習慣も大きな影響があります。今後は、生活習慣に対する働きかけもより積極的に行っていきたいと思います。

[Q7]歯の健康づくりのための取組みで市に希望することはありますか(複数選択)

(n=345)



今回のアンケートでは、対象者、年齢を限定せず、希望の取り組みを回答していただきました。結果からは、“歯科医院で行うむし歯予防処置の医療費助成”が一番多く、次に“学校や保育園で行うフッ化物洗口等のむし歯予防処置”となり、医療行為である“処置”を望む意見が多いことがわかりました。

その他の意見

- ・個人のことなので、必要性を感じない(3件)
- ・誰にでもよくわかるようなお話が聞ける無料のイベント
- ・定期検診費用の助成

[Q8]その他、歯と口腔の健康づくりに関するご意見・ご希望等をお書きください(自由記述)

- ・保育園や学校で高濃度フッ化物の洗口液などを給食のあとにするなど…フッ化物予防をやってくれたら良いと思います。(6件)
- ・子供が歯みがきに積極的になれる教育をうける機会があると嬉しい。(5件)
- ・子供のころの習慣、正しい知識は一生の宝です。子供達のために活動をしていただきたいです。(3件)
- ・幼少期からの家庭での予防が大切だと思うので、親の意識向上が必要だと思います。(2件)
- ・学校での歯みがき指導の徹底!!
- ・むし歯の絵本など簡単な冊子をいただけるといいと思います。(2件)
- ・歯科健診の無料化(5件)
- ・定期健診に積極的に行きたい。(3件)
- ・臓器の病気と違い、なかなか進んで予防をするのは難しい人が多いと思います。歯科健診もできれば行きたくないので本心という人がほとんどでは？ 気楽に予防ができるシステムを作ってほしい。(3件)
- ・定期検診の受診を一層うながすなどのPRがよいと思います。(3件)

- ・歯周病が全身の疾患にも大きく影響すると聞きました。歯周病に対する施策(2件)
- ・19歳以上対象の歯科検診の案内を見ましたが、良い機会だと思いました。歯医者に行くきっかけにも、歯科医院を知るきっかけにもなると思います。(2件)
- ・定期検診の回数も増えたら良いです。(2件)
- ・歯医者さんへは、むし歯とかかぶせ物がとれたとか異常があったときしか行きません。定期健診に行くと必ずなんらかでひっかかり、歯科医に通うと長くかかるため、定期健診は苦手です。
- ・むし歯予防に向けた市の取り組みはとてもよいと思います。むし歯に限らず、歯科医院との連携可能なことの範囲を広げていった方がよいと思います。
- また、歯科によって技術や治療方針、治療費が異なるため、市民からの声を集める方にも目を向けて頂きたいと思います。
- ・フッ化物が本当に身体に害がないのか、(長期間使用して)少し不安があるので、集団での一斉使用はどうかと思われる。なので個人でフッ化物の処置を希望する人に歯科医療補助をしてほしいと思います。(2件)
- ・フッ化物を使用した時の、その効果、その使用での長い目で見た悪影響等について、自分ももっと学ぶ必要があると考えます。文句なしに良いものであれば何故に今でも広く普及しないのか？学ばせて下さい。(3件)
- ・歯の大切さなどを広報誌やホームページで呼びかけたら意識することが出来るのかなと思います。(5件)
- ・歯の健康について、もっと積極的に市民に伝わるような情報を広めていただきたい。歯の健康のための補助とかがあるのかどうか分からない。(7件)
- ・市民の意識を高める呼び掛けを繰り返し丁寧に続けて行く事が必要だと思います。(2件)
- ・歯や口腔の状態は、いろいろな意味で健康に大きく影響しているという情報を、このごろテレビ等で見聞きする。講習会や講演など勉強できる機会が欲しい。(7件)
- ・歯の健康のための運動をもっと呼び掛けてほしい。
- ・成田市は色んなかたが転入してくると思いますが、病気やむし歯の予防について、これからも啓発活動を続けていただければと思います(医療費の節約のために)。
- ・医療費の負担が大きいので、市で一部負担してほしいと思う。(3件)
- ・口は人の体の入り口だから、口の健康を保つ事は体全体の健康を保つ事になると思う。口腔ケアやむし歯予防などの措置に力を入れる方が、医療費の削減にもつながると思います。歯が元気だと体も元気でいられると思います。(2件)
- ・歯は一生を通して大切にしなければならないと思います。(2件)
- ・積極的な人しか歯科に行かず、全体の健康づくりにはなっていないと思う
- ・個人で取り組むものだと思っていたが、市をあげて健康推進して頂けたら本当に嬉しいです。
- ・災害時に口腔ケアの大切さと実践を教えてください。
- ・むし歯などにならないと普段の生活の中では歯ブラシ以外の事をしていないのが現状です。
- ・定期健診で歯の状態を見てもらうのは勿論大事だけど、私は毎日の歯みがきを正しく行うのが一番大事だなと感じています。
- ・小さい子供がいるとママさん達は歯医者に行くのも難しい場合があるので、託児所付きの歯医者さんが増えたらいいなと思います。

～まとめ～

「フッ化物を利用したむし歯予防に関するアンケート」にお答えいただきまして、ありがとうございました。

認知度の高まってきている、“フッ化物むし歯予防法”ですが、平成 26 年 6 月に実施しました、「歯と口腔の健康に関するアンケート」と比較を行ったところ、大きな変化は見られませんでした。

アンケート結果から、フッ化物についての有効性や安全性、危険性等の情報不足がわかり、情報提供の必要性があると感じました。

市では、「成田市歯と口腔の健康づくり推進条例」、「成田市歯と口腔の健康づくり計画」に基づき、生涯を通じた歯と口腔の健康づくり対策を進めています。

アンケート結果やいただいたご意見等を踏まえ、歯科保健事業について実施方法や周知方法を検討し、市民の皆さまが自ら歯と口腔の健康づくりに取り組めるよう、努めてまいりたいと思います。